

令和3年3月26日 (金) 16時 舞鶴若狭自動車道 福知山IC～綾部IC間が4車線



◆災害時における迅速な交通確保
異常降雨による法面崩壊等の災害時において対面通行となる暫定2車線区間では、復旧工事がすべて終わらなければ、通行する車線を確保することが困難なことから、通行止め等が長時間必要になる。

NEXCO西日本関西支社は、令和2年度内の完成を目指し工事を進めてきた。舞鶴若狭自動車道(福知山IC～綾部IC)の4車線化工事が完成し、令和3年3月26日(金)から4車線運用を開始するとしている。

◆運用開始予定日
令和3年3月26日(金) 16時

◆4車線化区間
舞鶴若狭自動車道(福知山IC～綾部IC)／延長約10.2km

◆4車線化による整備効果
交通事故が発生した場合、暫定2車線区間は4車線区間に比べて、死傷事故となる割合が高く、事故発生時に通行止めとなる割合も高くなっている。

◆道路機能強化による信頼性の向上
平成30年7月豪雨により、周辺一般道路において大規模災害による長期間の通行止めが発生したが、その際、舞鶴若狭道が代替路として機能した。

◆道路ふれあい月間「推進標語募集」
国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発等各種活動を特に推進しているが、この一環として、令和3年度「道路ふれあい月間」推進標語を広く一般から募集する。

◆「小学生の部」
最優秀賞1作品、優秀賞2作品

◆「中学生の部」
最優秀賞1作品、優秀賞2作品

◆「一般の部(高校生以上)」
最優秀賞1作品、優秀賞2作品

◆「応募方法」
電子メール又ははがき(1人2作品まで応募可能)

◆「表彰」
「道路ふれあい月間」期間中に国土交通省から賞状及び楯を贈呈する。

◆「主催」
国土交通省

◆「募集テーマ」
道路は、生活の向上と経済活動に欠くことのできない重要な公共施設だが、あまりにも身近な存在であるため、その役割や重要性が見過されがちである。

振

この3月の年度末をもって現行の交通安全基本計画の計画期間が終了することから最近の道路交通安全を取り巻く状況について取り上げたい。

現計画である第10次計画における道路交通安全に対する目標としては、令和2年までに24時間死者数を2,500人以下とし、世界一安全な道路交通を実現するとされている。(同年までに死者数を50万人以下にする)もある。(これに対し先日警察庁が発表した令和2年の中の交通事故死者数は2,839人であり、前年比37.6人減(11.7%)

最近の道路交通安全を

取り巻く状況について

次期第11次計画の作成状況については内閣府において都度公表されており、これによると1月に計画案が作成され、今年3月に中央交通安全対策会議(会長・内閣総理大臣)において計画決定が見込まれる。公表されている計画案の目標としては、世界一安全な道路交通の実現を目指し令和7年までに24時間死者数を2,000人以下、

重傷者数を22,000人以下にするとしており、重傷者数については止り移動手段の確保等に資する中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービスを始めとした地域の自動運転サービスの社会実装を推進するとされている。

また、案の中には道路交通安全対策のうち道路交通環境の整備関係で、高齢者等の移動手段の確保・充

実が新たな項目として盛り込まれている。ここでは、高齢者等の事故防止や移動手段の確保等に資する中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービスを始めとした地域の自動運転サービスの社会実装を推進するとされている。

また、案の中には道路交通安全対策のうち道路交通環境の整備関係で、高齢者等の移動手段の確保・充

備等各種施策については引き続き重点的に取り組むとされ、交通安全思想の普及徹底等ソフト対策とハード対策ともに推進しながら、できるだけ早期に交通事故死者数が年間2,000人以下、将来的に交通事故死者数ゼロになるよう取り組まれることを期待する。

また、4月6日から15日まで春の全国交通安全運動が実施される。この時期に限らず道路利用者の一人である自動車運転者や歩行者として日常生活の中で、交通安全を意識して行動していきたいし、広く交通ルールの遵守等実践されるようになればと願っている。

備等各種施策については引き続き重点的に取り組むとされ、交通安全思想の普及徹底等ソフト対策とハード対策ともに推進しながら、できるだけ早期に交通事故死者数が年間2,000人以下、将来的に交通事故死者数ゼロになるよう取り組まれることを期待する。

また、4月6日から15日まで春の全国交通安全運動が実施される。この時期に限らず道路利用者の一人である自動車運転者や歩行者として日常生活の中で、交通安全を意識して行動していきたいし、広く交通ルールの遵守等実践されるようになればと願っている。

また、4月6日から15日まで春の全国交通安全運動が実施される。この時期に限らず道路利用者の一人である自動車運転者や歩行者として日常生活の中で、交通安全を意識して行動していきたいし、広く交通ルールの遵守等実践されるようになればと願っている。

高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報

- 【工事通行止め】
 - ◇東京湾アクアライン・湾岸線 浮島入口 終日閉鎖 3月5日(金) 00:00～5月下旬
 - ◇西湘バイパス 小田原IC～石橋IC～小田原西IC 4月2日(金) 9:00～7月17日(土) 6:00 ※4月28日(水)～5月5日(水)を除く
 - ◇徳島自動車道 美馬IC～井川池田IC 4月12日(月)～4月17日(土) 各日19:00～翌6:00 4月19日(月)～4月24日(土) 各日19:00～翌6:00
 - ◇松山自動車道 大洲南IC～西予宇和IC 4月19日(月)～4月23日(金) 各日19:00～翌6:00
 - ◇東九州自動車道 末吉財部IC～加治木IC 3月29日(月)～4月17日(土) 各日21:00～翌6:00
 - ◇南九州自動車道 市来IC～鹿児島西IC 5月10日(月)～5月20日(木) 各日21:00～翌6:00
- 【工事規制】
 - ◇阪和自動車道 有田IC～下津IC 長峰トンネル(上り線) 3月22日(月) 9:00～3月27日(土) 6:00 4月5日(月) 9:00～4月10日(土) 6:00

サービスエリアのインフォメーションで「モーター案内」を試行導入

NEXCO西日本と西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社は、高速道路初の試みとして、SAのインフォメーションにおいて、テレビ会話機能を搭載したロボットを導入し、道路案内や観光情報など利用者からの問い合わせ対応のリモート化を試行実施している。

モーターを通した非対面の案内を行うことで、コロナ禍のSAにおける、利用者及び案内員双方の「安全・安心」な環境づくりをより一層進めていくとしている。

【導入日時】
令和3年3月1日(月)

【導入箇所及び機器稼働時間】
▽名神高速道路 大津SA(上り線)
平日 9:00～17:00
土日祝 9:00～19:00
▽山陽自動車道 宮島SA(上り線)
平日 9:00～17:00
土日祝 9:00～18:00

【導入機器】
temi(テミ)
※(株)happy robot ※各箇所1台

【試行内容】
利用者からの問い合わせの際、temiのテレビ会話機能を介してバックヤードに待機する案内員が画面を通して対応を行う。

【今後の展開】
交通情報(アイハイウェイ)の提供、料金検索機能の追加を行い、案内の充実を図るとともに、試行導入の結果を検証しながら、他エリアへの導入、さらには遠隔地からのリモート案内の実施を目指していく。

令和3年4月6日(火)～15日(木) 春の全国交通安全運動

4月10日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です